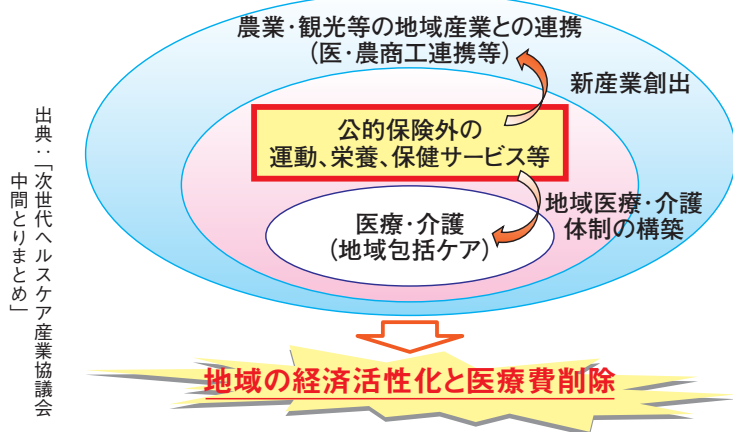


# 地域ヘルスケアビジネス推進フォーラムin沖縄

～沖縄の新たなヘルスケア産業の創出を目指して～

県内の自治体、関係団体、ヘルスケア事業者等を対象に、「地域ヘルスケアビジネス推進フォーラムin沖縄」を11月5日に開催しました。本フォーラムでは、沖縄のヘルスケアビジネスの創出を積極化していくことを目的としています。

## 【地域経済における予防・健康管理サービスの役割】



現在日本国内では、少子高齢化に伴い、地域における人口の減少と医療費の増大が進んでいます。これらの社会問題は、日本の経済成長を鈍化させるだけではなく、個人の生活の質を落とす原因にもなりかねません。このような時代の流れの中、政府は、医療などの公的保険サービスの外延に位置する運動、栄養をはじめとした多種多様なサービス・製品によって構成される健康寿命延伸産業を推進しています。

政府は平成25年度より「次世代ヘルスケア産業協議会」を設置し、新たなヘルスケア産業を創出していくための環境整備や品質評価など、今後の展開に必要な具体的な施策を議論してきました。

地域におけるヘルスケアビジネスの推進は、地域の雇用の創出、地域コミュニティの活性化、医療費の抑制という一石三鳥の効果が期待でき、「日本再興戦略」においても、重点的に取り組んでいくこととされています。

また、9月1日付で、資金面から地域でのヘルスケアビジネス創出の支援を行う、「地域ヘルスケア産業支援ファンド」が（株）地域経済活性化支援機構により設立されています。

このような、沖縄におけるヘルスケア

ビジネスの創出を積極化していくことを目的に「地域ヘルスケアビジネス推進フォーラムin沖縄」を11月5日（水）に開催しました。本フォーラムでは、県内の自治体、関係団体、ヘルスケア事業者等を対象に、経済産業省からは、「地域におけるヘルスケアビジネスの創出について」、厚生労働省からは「地域包括ケアシステムの構築について」（株）地域経済活性化支援機構からは「地域ヘルスケア産業支援ファンドのご紹介について」と題し、各々の取組についてご説明いただきました。

また、基調講演として、琉球大学観光産業科学部の荒川雅志教授に「沖縄におけるヘルスケアサービスの可能性・今後の展開について」と題し、ご講演をいただきました。

恵まれた豊かな自然環境や、独自の文化、地理的優位性など、沖縄は高いポテンシャルを持つと言われています。沖縄の強みを活かしたヘルスケアビジネスの発展と、多様な産業とのマッチングにより、医療費の削減や経済への波及効果も見込めます。

可能性豊かなヘルスケアビジネスの今後新しい展開に、期待が高まります。



荒川教授の講演



経済産業省による説明

★ヘルスケアビジネスについての

お問い合わせ

沖縄総合事務局

経済産業部企画振興課

☎098-866-1172